

神奈川県教育委員会 殿

次のとおり、高校生等奨学給付金の受給を申請します。

赤字の部分を記入してください。

申請日を記入してください。

【1】申請者について

生計維持者1	フリガナ	カナガワ タロウ	生徒との関係	☒ 主たる生計維持者（父） ☐ 生徒本人 ☐ 主たる生計維持者（母） ☐ その他（ ）
	氏名	神奈川 太郎		
	住所	〒XXX-XXXX 神奈川県横須賀市〇〇1-2-3		日中連絡が取れる電話番号 090-1234-5678
維持生計者2	フリガナ	カナガワ ハナコ	生徒との関係	☐ 主たる生計維持者（父） ☐ 生徒本人 ☒ 主たる生計維持者（母） ☐ その他（ ）
	氏名	神奈川 花子		

申請者氏名、申請者住所、日中連絡が取れる電話番号を記入してください。

生徒との関係について、該当するチェックボックスにチェックを入れてください。

申請者以外の生計維持者がいる場合は生計維持者2に氏名を記入してください。

【2】申請区分

通常給付	☐ ①住民税非課税世帯	該当する申請区分のチェックボックスにチェックを入れてください。
	☒ ②令和8年度県民税・市民税所得割額合計10	
	☐ ③令和8年度県民税・市民税所得割額合計105	
家計急変	☐ 家計急変により生計維持者の収入が減少した世帯	

申請の対象となる生徒の氏名。生年月日、7月1日時点で在籍している学校名、課程、学年、在学期間を記入してください。

【3】生徒の状況

フリガナ	カナガワ サブロー		生年月日	☐ 平成 ☒ 西暦	2007年10月15日			
	氏名					神奈川 三郎		
在学する学校	学校の名称	神奈川県立〇〇〇〇高等学校			課程	☒ 専攻科	在学	☐
	在学期間	自2026年4月1日 ～至2028年3月31日			過去に在学していた高等学校等がある場合は記入してください。			
過去の高等学校等における在学期間	学校名	在学期間	課程	在学中に給付金を受給した回数				
	～	～	～	☐ なし ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明				
	学校名	在学期間	課程	在学中に給付金を受給した回数				
～	～	～	～	☐ なし ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明				

【4】国籍・在留資格

☒ ①日本国籍	該当する国籍・在留資格のチェックボックスにチェックを入れてください。			
☐ ②特別永住者				
☐ ③永住者				
☐ ④日本人の配偶者等	(④～⑧の方のみ記入) 在留期間満了日	年	月	日
☐ ⑤永住者の配偶者等				
☐ ⑥定住者のうち永住する意思がある者				
☐ ⑦家族滞在のうち、日本の小学校、中学校及び高等学校を卒業し、高等学校等専攻科の修了後、日本で就労して引き続き在留する意思がある者	⑥、⑦において意思がない場合は、⑧になります。			
☐ ⑧上記以外（令和8年度新入生で在留資格「留学」除く）	⑧に該当する場合で、令和8年度新入生で在留資格が「留学」の場合は、本給付金は対象外となります。			

【5】振込先口座

振込先口座	金融機関名	ゆうちょ	銀行・信用金庫 信用組合・農協	金融機関コード	9	9	0	0	支店名等	〇〇〇	本店・支店・ 本所・支所・出張所	支店コード	1	2	3
	預金種目	普通	口座番号	1	2	3	4	5	6	7	口座名義人（申請者）	カナガワ タロウ			

【県使用欄】（申請者は記入しないでください。）

生計維持者1所得割額		生計維持者2所得割額		所得割合算額	
支給決定額		学校充当額		申請者入金額	
新制度	★=0円⇒50,500円	旧制度	★=0円⇒50,500円	記入不要です。	
	0<★<105,500円⇒16,830円		0<★<105,500円⇒10,100円		
	105,500円≤★<264,500円⇒12,630円		105,500円≤★<264,500円⇒10,100円		

申請者名義の振込先口座を記入してください。

【6】申請書とともに提出する書類。

○課税状況がわかる書類について

提出書類	備考
次の者の（非）課税証明書等	※申請区分③に該当する場合、扶養親族の記載が省略されていない資料を提出ください。
☒ ①父母2名	※申請区分③に該当する場合、扶養親族の記載が省略されていない資料を提出ください。
☐ ②父又は母のいずれか1名	※申請区分③に該当する場合、扶養親族の記載が省略されていない資料を提出ください。
☐ ③主たる生計維持者1名	入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合 生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合 生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
☐ ④生徒本人	父母又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

○国籍・在留資格等が確認できる書類について

国籍/在留資格	提出書類	備考
☒ 日本国籍	住民票の写し（原本）	
☐ 特別永住者	・特別永住者証明書の写し ・住民票の写し（原本）	・特別永住者証明書をコピーしたもの ・住民票の写しは国籍・在留資格等の記載があるもの ・住民票の写しは国籍・在留資格・在留期間等の記載があるもの ※永住者については、住民票の写しに在留期間の記載は不要です。 ※定住者は、永住する意図がある者が対象です。
☐ 永住者	・在留カードの写し ・住民票の写し（原本）	・在留カードはコピーしたもの ・住民票の写しは国籍・在留資格・在留期間等の記載があるもの
☐ 日本人の配偶者	・在留カードの写し ・住民票の写し（原本）	・在留カードはコピーしたもの ・住民票の写しは国籍・在留資格・在留期間等の記載があるもの
☐ 永住者の配偶者	・在留カードの写し ・住民票の写し（原本）	・在留カードはコピーしたもの ・住民票の写しは国籍・在留資格・在留期間等の記載があるもの
☐ 定住者	・在留カードの写し ・住民票の写し（原本）	・在留カードはコピーしたもの ・住民票の写しは国籍・在留資格・在留期間等の記載があるもの
☐ 留学（新入生除く）	・在留カードの写し ・住民票の写し（原本）	・在留カードはコピーしたもの ・住民票の写しは国籍・在留資格・在留期間等の記載があるもの
☐ 家族滞在	・在留カードの写し ・住民票の写し（原本） 及び、以下のいずれか一つ 日本の小学校、中学校及び高校等の 卒業証書の写し 卒業証明書（原本）	・在留カードはコピーしたもの ・住民票の写しは国籍・在留資格・在留期間等の記載があるもの ※小学校、中学校とは、特別支援学校（小・中）又は義務教育学校の 前後期及び中等教育学校の前期課程も含まれます。 ※高等学校専攻科修了後、日本で就労して引き続き在留する意図がある者 対象です。

○【2】申請区分「③令和8年度県民税・市民税所得割額合計105,500円～264,500円未満の多子世帯」に該当する場合のみ提出が必要な書類について

提出書類	備考
扶養親族申告書	
市町村民税の扶養親族に反映されない新たに生まれた子等の出生の確認書類	「住民税所得割額が264,500円未満であり扶養する子等が3人以上いる世帯」に該当し、かつ、令和8年1月1日以降に新たに生まれた子等がいる場合のみご提出ください。

次の事項に同意する場合は、☐にチェックを付けてください。

☐ 専攻科支援金等の申請で提出した課税証明書や在留カードの写し等を使用して高校生等奨学給付金の支給審査を行います。	同意する場合には、チェックボックスにチェックを入れてください。
--	---------------------------------

【7】誓約・委任

次のことを確認し、誓約（委任）します。 申請者氏名 **神奈川 太郎**

- ・申請書の記載内容は事実と相違ありません。また、この申請書に虚偽の記載があった場合は、神奈川県教育委員会に依りその全額を即時返還します。
 - ・神奈川県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
 - ・（申請者が主たる生計維持者の場合のみ）私と高校生等本人は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係にあり、専攻科支援金の受給資格を有する（補助要件を満たす）者です。
 - ・授業料以外に学校へ納付する納付金等に未済があるときは、私が支給を受ける高校生等奨学給付金をその未済に充てることについて学校長に委任します。
- （注）神奈川県立学校以外の学校では、上記の下線部を次のように変更して使用。

記載されている内容を確認の上、申請者が署名してください。
署名が漏れていると支給できません。

【学校使用欄】

学校受付印

次のことについて確認しました。

- ・（通常給付の場合）令和8年7月1日現在、本校の ☐専攻科 課程に在学します。
- ・（家計急変の場合）令和 年 月 日現在、本校の ☐専攻科 課程に在学します。
- ・専攻科支援金の受給資格を有する（補助要件を満たす）者です。
- ・納付金等について、（ ☐未済なし / ☐未済あり（ 円）

学校の名称

学校長の氏名

記入不要です。

学校の電話番号

職印